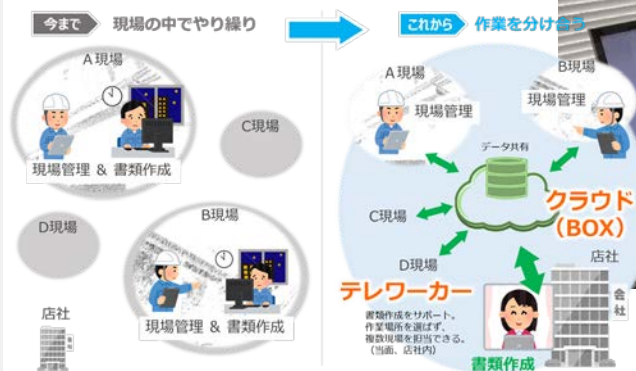


発注者	四国地方整備局 松山河川国道事務所
業者名	川田工業(株)
工期	2020年09月04日～2021年09月30日
施工場所	愛媛県松山市東垣生地先、 愛媛県松山市南吉田町地先
請負金額	389,290,000円

## 【工事概要】

■ 本工事は、愛媛県松山市東垣生の松山外環状道路空港線の鋼橋上部工事（鋼3径間連続非合成鋼桁橋の製作及び架設）である。

■ 建設現場における生産性向上を図るためICTを活用し、  
①「ワンマン測量システム」 ②ワンマン測量システムデータのクラウド上での「現場と店社の共有」 ③作業の一部を店社のテレワーカーが実施する「店社テレワークサポート」を実施。



	現場職員 @事務所	現場職員 @施工現場	テレワーカー @店社
前準備 (フォーマット作成)	0分	→	テレワーカーが実施 → 90分
計測作業 (1人)	-	203分	-
後処理 (帳票作成)	0分	→	テレワーカーが実施 → 80分
		203分(3時間23分)	170分



**現場と店社の業務分担**

## 【推薦理由】

- 「ワンマン測量システム」及び「クラウド利用による現場とのデータ共有」「店社のテレワークサポート」を導入することにより、現場作業に専念できる時間を創出し、分担することにより新たな業務、仕事の実施体制が確立できた。
- 現場職員の労働時間を現場対応の段取りや品質管理業務といった「現場でしかできない仕事」に集中させ、データ整理や書類作成業務を店社テレワーカーと分担することで、工程余裕の創出や施工品質の向上を実現し、ICT（クラウド）を利用した建設現場の新しい働き方として他の模範、新たな働き方を提案した。
- 「ワンマン測量システム」・・・【従来】12時間22分→【新技術活用】3時間23分 **約73%削減！**  
「店社テレワークサポート」・・・その他、現場職員が実施していた品質管理・写真管理を分担。（約29時間）  
テレワーカーが作業を分担することで、現場職員の時間外労働時間を削減。